

第8回そだつ部会会議録

日 時	2013年3月1日(金) 11:40~12:10
場 所	地域連携交流施設
出 席 者	古場美紀、近野悦子、成松泉、水野洋子、梶田卓也、安川尚希、浅原奈緒子、竹内智佐代、政本和子、宇久始、吉水富美、笹井真貴
テ - マ	1、 「かけはし書き方教室交流会」反省会 2、 次回開催日
内 容	<p>1. 反省会</p> <p>感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>: K氏、k氏のおかげで、良い会が出来たと思う 実際の自分なりの方法で、ありのままが参加者に伝わったと思う</li> <li>: 会場の椅子の配置で、参加者から距離があり、緊張した 司会進行がスムーズで、「よかった」という感想が聞けてホッとした</li> <li>: 部会に参加し、これまでの経緯を知っているので緊張した 会場の椅子の配置で、参加者から距離があって言いたい事が言いにくかった</li> <li>: 特に反省はない ありがとうございました</li> <li>: 会場の設定については、参加者の意見を後ろから聞くことになり、聞こえにくかった K氏、k氏のそれぞれの書き方二通りが違ったことが、参加者に「書こう」という気持ちにさせ、勇気づけたと思う 情報を貯めるだけでもいいことや、裏わざ的な意見もいい情報となったと思う カードを使う事については、提示することだけで使ってしまうと、子供に合わなかった時や、よい結果が出なかった時に、「だめだ」と辞めてしまう場合があるので、カードの有効な使い方を伝える機会があればいいのではないか</li> <li>: k氏の言葉に、参加者が共感でき、「一人じゃないと勇気をもらった」と言う意見につながったのではないか 司会者からの、「聞いてみたい事はないですか」の投げかけにはなかなか返しにくいので、申込みの際に「聞きたい事」を書いてもらっておいても良かったのではないか</li> <li>: お母様方の具体的な事が聞けて、よかった 質問の中で、「子供に変化があった時、消しゴムで消して上書きする」事を言った方がいたが、気持はわかるが、「記録として過去の情報も残しておくことが大事だ」と返されて良かった 成長の振り返りの際に、参考になると思う 「かけはし」を書く前に、「ほっとする場」が必要だと思った 母親の思いをまず書きだしてみても、そこから見えてきたり気づいたりするのが良いと思った 参加者の「来て良かった」が次につながる</li> <li>: 反応が良くて、よかった ほっとした</li> <li>: 日時の設定については、金曜日は連携施設の使用が多いので別の曜日の方がいい 会場設定については、適度の緊張感があり良かったと思う 協議会としては、当事者と共に協議する場が持てて、よかった</li> </ul>

「写真の活用」「覚え書きで良い事」等、参加者が理解出来た意見を、次回の「書き方教室」等で配布して周知していく事が大切だと思う

カードを使ったり、ペアレントトレーニングで分析することは、専門家がすることで、母親がする役割とは違う

母親は、子供の変化に気づくことが大事で先生と、子供の事を話す時のツールとして使える事が大事

視覚支援は、使い方を間違えると困る場合もある

: 次回の情報を欲しいと聞いてこられた参加者があり、「また参加したい」と思ってもらえたことがわかり嬉しかった

: 教師からは、これまでの様子がヒントになるので、たとえ失敗したことがあっても良いと思う

学校側での利用についても、考えていきたい

: お疲れさまでした

それぞれの「かけはし」について聞けたが、どの方も愛情を感じる物であると思う

次回からの書き方教室の持ち方についての課題や提案

会場設定について

カードの使い方等情報提供について

聞いてみたい事を次回からの申込み時に記入してもらう

曜日の設定（金曜日は、連携施設利用が多い）

参加者の意見を、次回の教室等で報告する

## 2. 次回開催日の調整

日時：平成 25 年 4 月 24 日（水）10：00～12：00

場所：地域連携交流施設